

農山漁村地域整備計画事後評価調書

計画の名称	山のみち地域づくり計画
計画策定主体	宮崎県
対象市町村	西米良村
整備計画年度	平成25年度～平成29年度(5年間)
事後評価年度	平成30年度
計画の目標	適正な森林整備や効率的な林業生産活動及び、地域の生活道や産業活動の基盤として山のみちの整備を行い、当地区の林業の振興及び地域の活性化を図る。
評価指標 (計画)	適正な森林整備や効率的な林業生産活動を行うことを目標とし、 (指標):森林整備面積の10%増加 2路線の林道整備(開設)後5年間の森林整備量(10%増加後) 下刈103.74ha 除間伐等18.26ha 合計122.0ha
評価指標 (実績)	計画の目標・指標に対し、以下の整備を実施しました。 2路線の林道整備(開設)後5年間の森林整備量 下刈39.12ha 除間伐等74.69ha 合計113.81ha

	項目	評価細目	評価	説明欄
評 価	交付対象事業の進捗状況	計画していた事業量が計画終了時点できちんと完了しているか。	—	計画事業量については、開設区間の地質が非常に脆弱であり地すべり崩壊対策等に期間と事業費を要したことから、すべて完了することができなかった。
	事業効果の発現状況	事業目的に対して効果が発現できているか。	適	当該事業により、開設した区間に係る森林整備や木材生産性の向上は図られた。
	成果目標の目標値の実現状況	定量的指標について、目標を達成できているか。	—	定量的指標について、木材利用の促進に繋がる間伐等は計画値以上の数値となっているが、森林整備全体面積の目標は達成していない。
	今後の方針	<ul style="list-style-type: none"> 当整備計画期間内で完了しない区間は、第3期整備計画(H30～H34)に登載し、継続して実施していく。 		